

多摩オリエンテーリングクラブ

長佐古杯争奪

第31回ジュニアチャンピオン大会 プログラム

期日 2014年1月19日(日) 雨天決行・荒天中止
場所 東京都青梅市
会場 青梅市今井市民センター



主催 多摩オリエンテーリングクラブ
後援 青梅市教育委員会
東京都オリエンテーリング協会
協賛 OLG奥武蔵野(小笠原揚太郎氏)
noname 日本代理店 O-Support
株式会社 ランナーズ
協力 青梅市今井市民センター
青梅レクリエーション研究会

大会ホームページ <http://www.orienteering.com/~tama>

タイムテーブル

8:30	駐車場オープン
9:00	会場オープン
9:30	当日参加受付
~10:30	
10:00	トップスタート
12:45	スタート閉鎖
13:30頃	ルート検討会
14:30頃予定	表彰式
14:50	フィニッシュ閉鎖
16:00	会場閉鎖(行事終了次第)

目次

会長あいさつ	1	ルート検討会	6
交通案内	1~2	表彰	6
会場案内	2~3	緊急対応事項	6
当日参加受付	3	長佐古杯について	6
競技に関する情報	3~4	歴代チャンピオン一覧	7
競技の流れ	4~5		

ご挨拶

多摩オリエンテーリングクラブ会長 小野 賢二

この度はジュニアチャンピオン大会に参加お申しいただき本当にありがとうございます。この大会も今回で第31回、ここまで継続してこられたのも参加いただける皆様がおられるからこそであります。これからも多摩OLは40回、50回とこの大会を継続してまいります。皆様のさらなるご支援ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

オリエンテーリングは地元の方々の里山を使用させていただけることで成り立つ競技です。今回も地元の皆様の多大なるご理解、ご協力をいただいております。また大会に花を添える多数の賞品をご提供いただいた協賛各社の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

今回初めてオリエンテーリングにチャレンジされる方はもちろんベテランの方々も含めてすべての方が森を駆け回る楽しさを感じていただければクラブ員一同最高の喜びです。当日のご来場をお待ちしております。

交通案内

バス利用の場合

西武池袋線「入間市」駅から西武バス、もしくは、JR青梅線「河辺」駅北口から西武バス：今井市民センター前下車すぐ。JR青梅線「小作」駅東口から西東京バス、もしくは、JR青梅線「河辺」駅北口から西東京バス：七日市場下車徒歩5分。

バス時刻表

往路

七日市場バス停から会場までは右図を参照してください。テープ誘導はありません。

乗車バス停	入間市駅	河辺駅北口	小作駅東口	河辺駅北口
行先	河辺駅北口	入間市駅	河辺駅北口	小作駅東口
バス会社	西武バス		西東京バス	
降車バス停	今井市民センター前		七日市場	
所要/運賃	25分/310円	12分/170円	9分/200円	13分/280円
8時	25	33	11 34	02 42
9時	25	07	04 34	07 36
10時	16 38	15	07 36	06 38
11時	46	25	35	08

途中止まりの時刻は記載していません。

復路

バス会社は往路を参照ください

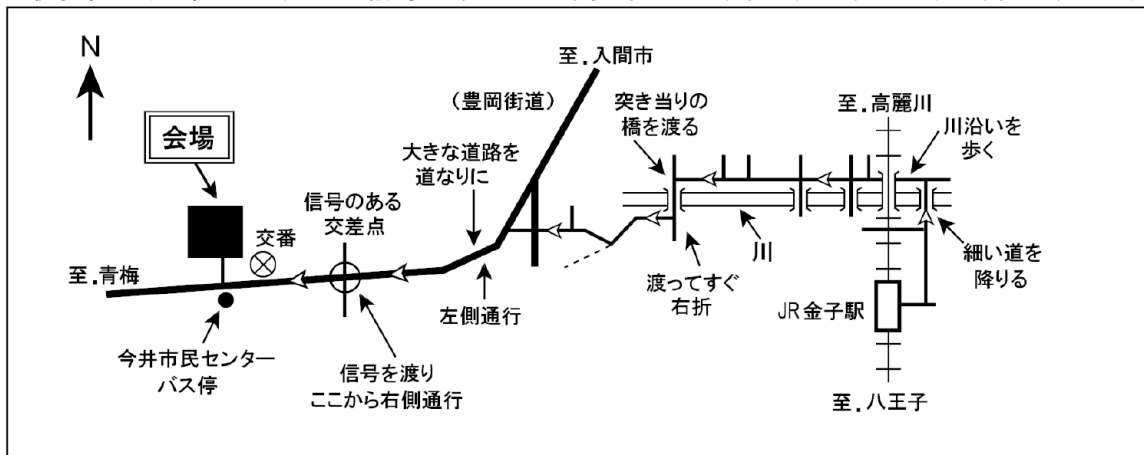
乗車バス停	今井市民センター前	七日市場
行先	入間市駅	河辺駅北口
所要/運賃	25分/310円	12分/170円
13時	46	09 23 45
14時	46	18 51 19 45
15時	31	08 31 20 45
16時	11	31 21 32

途中止まりの時刻は記載していません。



JR金子駅から徒歩の場合

徒歩約30分(約2km)、テープ誘導はありません。参考地図です。必ず道路地図等で確認のうえご来場ください。



自家用車の場合

- 駐車券を申込まれた方の台数分の駐車場を確保できましたので駐車券の抽選はありません。多摩OLの大会ホームページに駐車場の場所を明示した駐車券を掲載しましたのでご確認ください。
抽選はありませんが駐車希望台数でほぼ満車です。相乗りなどで極力車の台数を減らしていただくと助かります。なお当日参加の皆様はこの駐車場は利用できません。金子駅前など周辺の有料駐車場をご利用ください。
- 会場の今井市民センターの周囲の道路および付近住宅の生活道路に車を乗り入れないで下さい。駐車場から会場までは約2km 徒歩約30分です。

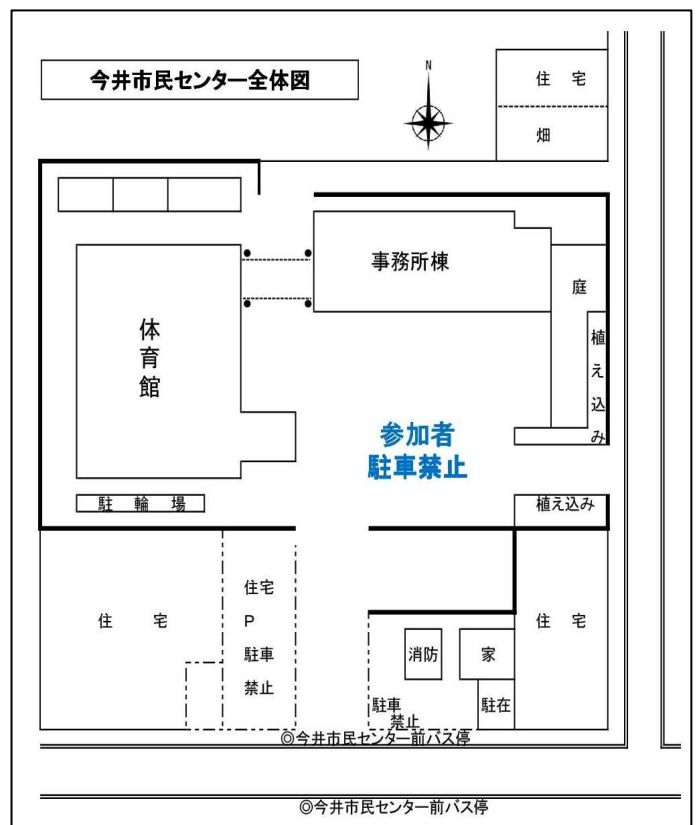
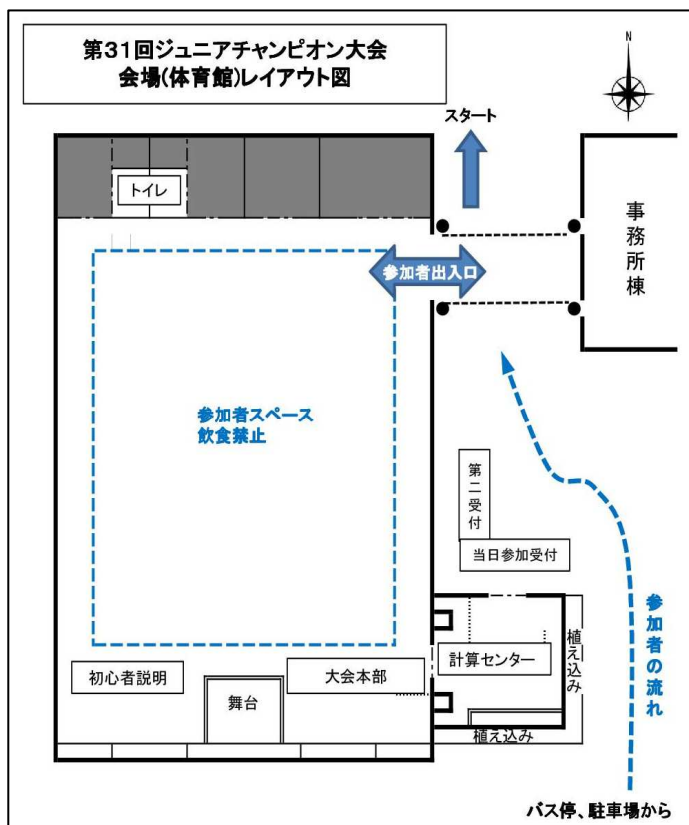
自転車、オートバイ利用の場合

今井市民センターの正門から入り、左側の指定区域内に駐輪して下さい(今井市民センター全体図参照)。

会場案内

会場レイアウト

- 大会会場は青梅市今井市民センターの体育館です。
- 会場内の配置については会場レイアウト図(下図)をご覧ください。
- センター内の喫煙所を除き、体育館内はもちろん、テレインへの往復路、テレイン内などすべて禁煙です。
- 体育館内では飲食できません。飲食は外か事務所棟1階の料理教室でお願いします。
- トイレは体育館内と事務所棟内1階と2階にあります。
- 会場に公式掲示板が設けてあります。重要な競技情報、プログラム発行後の変更事項など大切な情報を随時掲示しますのでスタート前に必ずご覧ください。
- コンビニは会場の北西方向、七日市場交差点から岩蔵街道を北西に520m、ファミリーマートがあります。
- ごみは各自自宅までお持ち帰り下さい。地域のごみ箱や駅など途中での投棄は絶対にしない様にして下さい。体育館を退去する時にはご自分の周囲のごみを片付け、きれいにして帰りましょう。



事前申込者の受付

- 事前申込の方は体育館にナンバーカード、コントロール位置説明表などの入った封筒が置いてありますので各自お持ちください。
- Eカードのレンタルを申込まれた方のEカードは封筒に入っています。
- 申込みに不備のあった方には封筒に入ったナンバーカードに「お知らせ」が付いていますので、本部までお越しください。
- 封筒は自分の分のみをお取りください。残る封筒で出走(欠席)の確認に使うことがありますので、友達などほかの人の封筒は持って行かないようお願いします。
- ご自分のEカードを忘れた場合は本部へお越し下さい。レンタル料300円が必要です。
- JME、JWE以外のクラスで代走を認めます。Eカードまたはバックアップラベルを持参の上、本部で手続きしてください。代走者は参考記録となり、表彰対象となりません。無断代走は厳禁とします。

当日参加の申込み受付

- まず第1受付で参加申込用紙に記入して提出し、参加費を納入して下さい。
- 次に第2受付でスタート時刻の指定を受けて下さい。初心者の方は時間に余裕のあるスタート時刻を指定後、初心者説明を受けて下さい。但し運営の都合上、スタート時刻はご希望に添えない場合がありますのでご承知置き下さい。
- 地図は十分用意しますが、枚数には限りがありますので、もし予定人数を上回った場合には他のクラスに回っていただくことなどがあるかもしれません。ご了承ください。

クラス	申込受付時間	参加費(円/人)	備考
OAL	9:30~10:30	3,000	・各クラスともE-カードレンタル代を含みます。 ・ご自分のE-カードはご使用になれません。 ・CNクラスは青梅市民クラスです。
OAS		3,000	
OB		3,000	
ON		2,000	
CN		500	

- 当日参加申込み者の方はナンバーカードの装着はありません。

初心者説明

- オリエンテーリング経験が浅い方はコンパスとE-カードを持参の上、必ず初心者説明所で競技のやりかたの説明を受けて下さい。
- 若干の貸出用コンパスを用意します。E-カード持参で受付までお越し下さい。競技終了後本部に返却して下さい。保証金は不要ですが、紛失・破損した場合は弁償金として3,000円をいただきます。

競技に関する情報

競技形式

- 個人・ポイント競技
- 日本オリエンテーリング協会の定める「日本オリエンテーリング競技規則」に準拠
- 計時方式は全クラス、EMIT社の電子パンチングシステム(E-カード)を使用

地図

- 使用地図 「七国峠梅2014」「七国峠梅2012」を2013年11~12月に修正調査
- 縮尺 1:10000 但しM60A,W50A,WASクラスは1:7500(要項から変更になっています) A4サイズ横
- 等高線間隔 5m
- 走行可能度 4段階表示
- 競技規則 日本オリエンテーリング地図図式規程(JSOM2007)に準拠
- 特殊な特徴物の記号
黒の× ほこら/石碑/案内板など
緑の○ 目立つ木
- ビニール袋封入済み
- 会場内に11:00まで旧マップを掲示します。会場内に過去の「七国峠」の地図の持ち込みを禁止します。

コントロール位置説明

- 日本オリエンテーリング協会の定める「コントロールに関する規程」(JSCD2008)に準拠
- すべてのN(初心者)クラス、M12、W12、M15、W15の各クラスは日本語を併記してあります。

競技時間

- 競技者の安全のため、競技時間は最大150分(2時間半)とします。150分を超えた場合失格となります。タイム・順位は表示されません。
- スタート後150分以内にフィニッシュを通過できるよう、競技の途中であっても速やかにフィニッシュに向かって下さい。

トレインおよびコースプロフィール

東京近郊では数少ない本格的な里山トレインで、東西に延びる尾根、沢を中心にその枝尾根、沢が複雑に伸び、全体的に小道が多く発達しています。やや急峻なトレインではありますが、ベテランクラスや初心者クラスの登りは極力押さえました。コースは、ヤブや登りに突っ込むか、遠くても回避するか、のルートチョイスが重要になり、一部クラスでは微地形帯でのしっかりとした地図読み能力も試されます。トレイン全般に滑りやすく、特に雨天時、凍結時、などは走行に注意が必要です。

コース情報一覧

クラス	距離 (km)	登高 (m)	優勝設 定時間 (分)	申込み (人)	クラス	距離 (km)	登高 (m)	優勝設 定時間 (分)	申込み (人)
JME	4.4	350	50	33	WAL	4.6	290	50	46
JWE	4.4	350	60	2	WAS	2.9	215	40	7
M18	4.1	185	40	38	W50A	2.9	215	45	9
W18	3.2	150	35	3	MB	3.2	150	40	10
M15	3.1	140	35	19	WB	3.2	150	45	9
M12	2.9	110	30	5	MN	2.9	110	30	6
M18N	3.1	140	30	2	WN	2.9	110	35	2
W18N	3.1	140	30	3	CN	2.9	110	35	0
W15	3.1	140	35	11	事前計				413
W12	2.9	110	30	0					
MAL1	6.3	480	60	70	OAL	4.6	290	50	
MAL2	6.4	480	60	71	OAS	4.3	350	45	
MAS	4.3	350	40	19	OB	3.2	150	45	
M45A	4.3	350	45	22	ON	2.9	110	35	
M60A	2.9	215	40	26	CN	2.9	110	35	

優勝設定時間など競技に関する情報は予告なしに変更される可能性があります。当日公式掲示板で確認してください。

服装と用具に関する注意

- 今大会はナンバーカードを使用します(前1枚)。但し当日参加申込み者は使用しません。装着の為の安全ピン等をご準備ください。忘れた方は会場内本部でも1セット(4本)50円で販売いたします。
- 金属ピンの付いた靴の使用は差し支えありません。
- 服装について特に制約はありませんが、厳冬期なので天候によってはかなり厳しい条件になることが予想されます。肌の露出しない長袖長ズボン、濡れても冷えない合成繊維のシャツなど、適切な防寒対策をお願いします。低体温症にご注意ください。

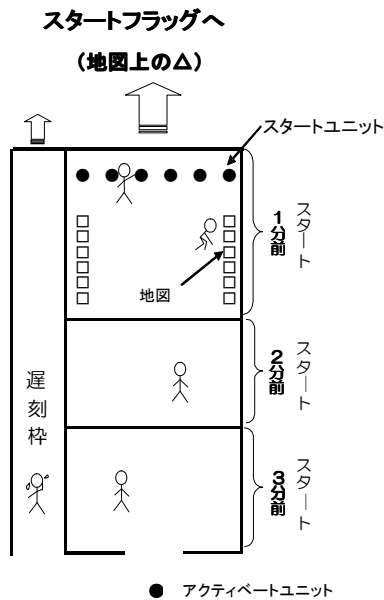
競技上の注意事項

- 他人のE-カードが落ちていても拾わないで、目立つようにしておいて下さい。
- 救護が必要な場合は会場に対応します。看護師が常駐しています。
- テレイン内には立入禁止のエリアがあります。地図上では黒またはパープルの縦ハッチ(細かい縦線)で表記してあります。現地はテープで囲まれていません。この他、現地に青黄テープで囲まれた立入禁止区域があります。立入禁止区域には立ち入らないで下さい。民家の敷地、耕作地も立入禁止です。立ち入りが判明した競技者は失格とします。
- テレイン内には黒黄色ロープ(トラロープ)が張ってある箇所がありますが、これはオートバイ等の進入防止の為に本大会での通行(通過)を妨げるものではありません。
- 会場からスタートへの往路、フィニッシュからの帰路、車の通る道路を通行します。車両に十分注意して下さい。
- けが人の救助はすべてに優先されます。
- 何らかのトラブルがあった場合は速やかに巡回中の役員、スタート・フィニッシュ・会場などの役員にお知らせ下さい。
- 途中で棄権する場合も、必ずE-カードをなんらかの方法でフィニッシュまたは本部へ提出して下さい。絶対に無断で帰宅しないで下さい。無断で帰宅すると行方不明者として捜索の対象となります。
- レンタル E-カード を紛失、破損した場合は実費を頂きます。高価なものですので、紛失しない様にお願いします。簡便な E-カード紛失防止器具を用意しました。希望者には無償で貸し出します。本部までお越しください。

競技の流れ

スタートへ

- ナンバーカードの装着、E-カード、コンパス、時計を忘れずに。
- 会場から出るところで、ナンバーカード装着とE-カードの動作チェックを行います。
- 会場からスタートまで 誘導テープはオレンジ色 約 2100m 登り約 50m 徒歩約 40 分です。
- 車の通る道路を通行します、安全に十分注意してください。
- ウインドブレーカーをスタート地点でお預かりします。返却はフィニッシュ地点です。
- スタート近辺にウォーミングアップができる場所はありません。車に注意して誘導区間をご利用ください。



スタート地区

- スタート枠に入る前に、**アクティブートユニットにEカードをセットし、ユニットのランプが点滅することを確認**して下さい。万が一ランプが点滅しない場合、点滅が弱い場合、点灯のままの場合など異常が感じられるときは係員に申し出てください。予備のEカードをお渡しします。
- 時刻表示が自分のスタート時刻の3分前(時計は実際の時刻を表示しています)になりましたらスタートゲートに進み、役員にEカードを提示してチェックを受けてからゲートに入って下さい。名前の呼出しはしません。
- 次のブザーで1つ前の2分前枠に進んで下さい。
- 次のブザーでさらに1つ前の1分前枠に進み、自分のクラスの地図を1枚取って下さい。他のクラスの地図を取ると失格になるので十分注意して下さい。**この時点ではまだ地図は見ないで下さい。**スタート枠最前列のスタートユニットの前に進んで下さい。どのスタートユニットを使用しても構いません。

スタート

- スタート10秒前のブザーで、Eカードをスタートユニットにはめて下さい。
- スタートのブザーでEカードをユニットから離し、スタート!
- Eカードをユニットから離すと同時に計時が始まります(リフトアップスタート方式)。
- スタート後、地図上の△までは赤白の誘導テープに従って下さい。誘導テープの終りにあるフラッグが地図上の△です。
- スタート直後に車の通る道を横切ります。車には充分注意してください。
- スタート時刻に遅れた競技者は、遅刻枠の役員に申し出て、その指示に従って下さい。タイムは正規のスタート指定時刻より計測し、正規タイムとして扱います。
- スタート閉鎖は12:45とし、閉鎖後のスタートは認めません。

競 技

- コントロールに到着したらコントロール番号を確認の上、Eカードをユニットにセットして下さい。
- 間違ったコントロールにセットした場合はそのまま次に正しいコントロールにセットすればOKです。
- 機材の不調で電子的なデータを取得できない場合は、バックアップラベルで完走判定をします。
- バックアップラベルを紛失しても失格にはなりません、上記の判定が不可能となります。

フィニッシュおよびEカードの読取り

- 最終コントロールからフィニッシュまでは赤白色の誘導テープに従ってください。
- パンチングフィニッシュです。フィニッシュでユニットにEカードをセットした時刻がフィニッシュ時刻となります。フィニッシュにある複数のユニットのどれにセットしてもOKです。
- 競技中にEカードを紛失した場合には、フィニッシュの係員に申し出てください。
- 会場までは赤・緑色テープをたどってください。会場まで2200m、徒歩約35分です。途中で会場からスタートへのルートに合流しオレンジ色のテープになります。
- Eカードの読取りは会場の読取り所で行います。**会場に戻ったらまず読取り所に寄ってください。**読取り所を通らずに帰宅すると行方不明者扱いになりますので厳禁です。
- レンタルEカードはここで回収します。なおトラブルがあった場合、個人所有のEカードを一時お預かりすることがあります。この場合、Eカードは会場の本部でお返しします。
- すべてのクレームは本部備え付けの専用用紙でのみ受け付けます。回答は公式掲示板に掲示します。
- フィニッシュは14:50に閉鎖し、以後の計時は行いません。同時にコントロールフラッグの撤収を開始します。すべての競技者は14:50までにフィニッシュを通過してください。競技途中の競技者も14:50のフィニッシュ閉鎖に間に合わないと判断した場合は直ちに競技を中止しフィニッシュに向かってください。

成 績

- 成績速報を会場内に随時貼り出します。成績が確定すると順位の前の「？」が消えます。
- 成績表、ラップ解析結果は大会ホームページで公開します。
本大会では成績処理のアプリケーションに的場洋輔氏作成のMulka 2を使用しています。
詳しくは、<http://www2s.biglobe.ne.jp/~matoba/public/olk/index.htm>。

ルート検討会

今年も競技終了後、JMEコースについてルート検討会を行います。日本のトップエリートの方々に、ご自分の競技終了後、再度テレインに入ってJMEコースを走っていただき、会場に掲げられた特大の地図を使ってJMEコースの解説・説明・Q&Aなど行っていただくものです。JMEコースを走った高校生諸君はもちろん、そのほかの方もぜひご参加いただき、競技力アップに役立ててください。13:30の開始を予定していますが、状況によって時刻変更が予想されますので、当日はアナウンスにご注意ください。

表彰

14:00頃からJMEは10位まで、その他各クラスは3位まで表彰いたします。参加者全員で栄誉を称えましょう。オープンクラス(市民クラスを除く個人の当日申込クラス)は表彰の対象となりません。JME、JWEの優勝者には長佐古杯が授与されます。

地図販売など

地図販売は14:00頃から開始します。 白図・コース図 300円 全コントロール図 400円 成績表 300円
欠席者地図のお渡しは14:00頃からは行います。当日会場でのみ対応です。

写真撮影について

主催者あるいは主催者の指定したカメラマンが、競技中も撮影をいたします。あらかじめご承知の上、参加してください。これらの写真、映像を、報告書や今後の広報活動に使用する場合があります。

緊急対応事項

- 大会中止について 荒天、積雪等により、参加者の安全を確保できないと判断した場合、大会を中止します。この場合、参加費の返金はいりませんのでご了承下さい。
大会を中止する場合は、多摩オリエンテーリングクラブのホームページ <http://www.orientteering.com/~tama> で午前7時30分ころまでにご案内するとともに、交通案内に記載のうち主要なバス乗り場に役員を配置してお知らせする予定です。
- けが等の責任・処置 参加者の不注意または故意によって生じたケガ、または第三者に与えた損害は参加者の責任となりますので、十分注意して行動されるようお願いいたします。健康保険証をご持参下さい。主催者は応急処置をいたしますが、それ以上の処置はできません。会場内の本部救護所で応急処置を受けられます。
主催者側でスポーツ傷害保険に加入しています。
- 体調不良時の棄権 体調が思わしくないときの出走はやめましょう。具合がわるくなった場合はレースの途中でもやめる勇気をもって下さい。
- 問合せ先 E-mail : tamajc@googlegroups.com 可能な限りE-mailをご利用下さい。
電話:090-6107-0505小野まで。応答できない場合もありますのでご了承ください。

長佐古杯について

オリエンティアとして非凡な才能を持ちながら1984年7月に22才の若さで世界した長佐古哲也君は、多摩OLが永遠の課題として持ち続けているジュニア育成の中から育った逸材でありました。第2回大会(1980)では実行委員長もつとめました。中学生で始めたOLは高校・大学と進むに従い着実にエリートランナーとして力をつけていました。しかし東京農工大在学中に発病し、8ヶ月余りの激しい闘病生活の末、ご両親・ご家族・友人・仲間等多くの人たちの願いもむなしく深い悲しみと多くの尽きせぬ思い出を残して突然去ってしまいました。

その訃報は多摩OL・東京農工大OLCほかたくさん仲間たちにとって信じられない事でした。哲也君は世田谷に生まれ、お父上の転勤について札幌、神戸と移り住み、世田谷用賀中・新宿高・東京農工大と進み、OLをこよなく愛しました。いつの時でも一生懸命生きた哲也君の鎮魂を願い、多摩OLジュニアチャンピオン大会に1991年の開催から長佐古杯を設けました。JMEとJWEに与えられるカップは、長佐古家よりOL発展のためにとご寄贈いただいたものを基金として運用、その賞に充当しております。多摩OLでは不世出のエリートランナー哲也君に続くオリエンティアの育成を念じ、質の高い大会を提供してまいります。

ジュニアチャンピオン大会をどうぞよろしくお願い申し上げます。

大会役員

大会会長	小野賢二 (多摩オリエンテーリングクラブ会長)		
競技責任者兼コースプランナー	小野賢二		
渉外	児玉 拓		
地図作図・編集	小野賢二	浅沼英博	
地図修正調査	宇野浩一	児玉 拓	小野賢二
プログラム編集	小野賢二		

運営役員 (6ページ以外)

宇野明子 大町宏志 山田一善 加藤昭次 藤原 義 市川幸次 藤平正敏 高橋義人 鈴木規弘 松山雅彦
 鈴木博実 高橋 厚 三野隆志 Vetter Joerg Lebrasseur Eric 島田 修 仁多見剛 平 雅夫 元木友子
 高野政雄 鈴木 茜 上岡 勇 小沢拓三 菅原 琢 菊澤恵三 田中正人 荒井正敏 多田宗弘 鈴木恒久
 鈴木清美 下田看護師
 <写真撮影>上林弘敏

歴代ジュニアチャンピオン一覧

大会	開催日	地図名	JME優勝者		JWE優勝者	
第1回	1978.4.2	美根	村越 真	(トータス)	長田 由紀	(東京OL)
第2回	1980.4.2	物見塚	宮川 達哉	(早大学院)	松井 忍	(江北高)
第3回	1983.4.24	狭山嶺	井上 浩之	(浦和高)	佐藤 恵美	(水戸OL)
第4回	1986.9.28	塩船観音	大江 桜麻	(桐朋高)	田島 利佳	(南高麗中)
第5回	1987.10.11	青梅坂	鹿島田 浩二	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第6回	1988.10.2	塩船観音	永田 芳樹	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第7回	1989.10.1	滝山城趾	一瀬 建日	(麻布学園)	志村 聡子	(川和高)
第8回	1991.1.20	霞丘陵	諏訪 高典	(麻布学園)	中込 裕子	(国分寺高)
第9回	1992.1.19	狭山嶺II	加藤 裕	(東農大三高)	金木 愛加	(梅田OLC)
第10回	1993.1.17	滝山城趾II	石澤 俊崇	(早稲田実業)	酒井 さつき	(オオムラサキ)
第11回	1994.1.23	草花丘陵	榎本 和弘	(麻布学園)	酒井 さつき	(練馬区)
第12回	1995.1.03	小金井公園	稲田 丈朗	(麻布学園)	石川 綾	(桃山高校)
第13回	1996.1.21	七国峠	稲田 丈朗	(麻布学園)	高橋 ひとみ	(東京高専)
第14回	1997.1.19	狭山嶺 ver4	玉置 俊光	(桐朋学園)	達富 睦	(亀岡OC)
第15回	1998.1.18	草花丘陵	積雪により中止			
第16回	1999.1.24	滝山城趾	纒坂 尚	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(新宿高校陸上部)
第17回	2000.1.23	今井城趾	山田 高志	(桐朋学園)	参加者なし	
第18回	2001.1.21	今井城址	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(小平OLK)
第19回	2002.1.20	平井	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 久美	(実践学園高)
第20回	2003.1.19	今井城址	柴本 浩児	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第21回	2004.1.18	滝山城址	斉藤 翔太	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第22回	2005.1.23	平井2005	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第23回	2006.1.22	滝山城址2006	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第24回	2007.1.21	日和田山2007	宇野 夏樹	(武相OLK)	宮川 早穂	(ES関東C)
第25回	2008.1.20	七国峠2008	山崎 純	(桐朋IK)	藤田 雲母	(岐阜OLC)
第26回	2009.1.18	滝山城址2009	尾崎 弘和	(麻布学園OLK)	宮川 早穂	(ES関東C)
第27回	2010.1.24	七国峠2010	深田 恒	(東海高校)	宮川 早穂	(ES関東C)
第28回	2011.1.23	平井2011	深田 恒	(東海高校)	宮川 早穂	(ES関東C)
第29回	2012.1.22	七国峠2012	角田 貴大	(東海高校)	参加者なし	
第30回	2013.1.20	滝山城址2013	角田 貴大	(東海高校)	山岸 夏希	公文国際学園
第31回	2014.1.19	七国峠2014	?		?	





日本代理店 O-Support

noname日本代理店 O-Support は、第31回ジュニアチャンピオン大会と希望に満ち溢れたジュニア選手を応援します。

好みのデザインを実現できる！

オリエンテーリングからトレイルランニングやシティランニングにも適した様々なラインナップを取り揃えています。詳しくは下記URLまで。

<http://o-support.net/>

e-mail: info@o-support.net

OLG OKUMUSASHINO

(Orienteering Goods & Info)

<http://www.OL-SHOP.COM>

OLG奥武蔵野は多摩ジュニアチャンピオン大会を応援します。

それはオリエンテアとしての基本的な素養が形成される一番大事な年代だからです。

フィンランドではクラブの大ベテランの選手がマンツーマンの指導をし

16歳でエリートへの道がほぼ決まります。

日本の指導的オリエンテア集団多摩オリエンテーリングクラブの大会を通して世界に羽ばたくジュニア選手が出るのを願望して微力ですが応援させていただきます。

OLG OKUMUSASHINOは、またオリエンテアのニーズに応えるべく世界中から新しいOL用品や情報を貪欲な好奇心を持って収集、皆さまに提供します。